

他社製LISNとMSAシリーズを組み合わせた伝導性EMI試験システム

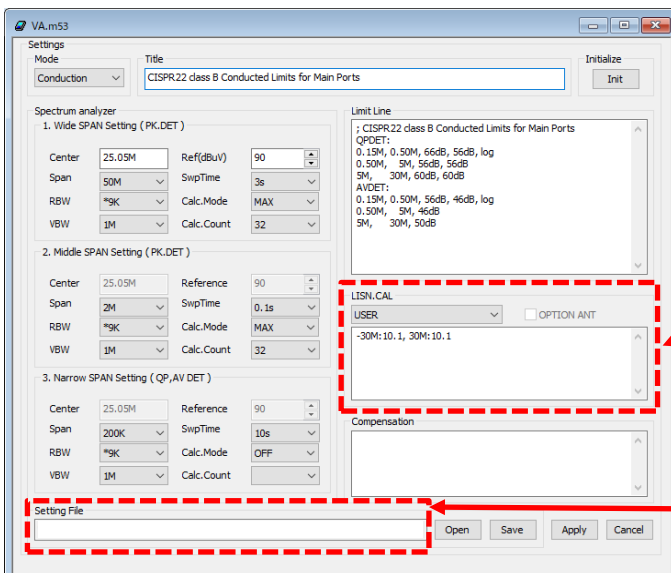
◇他社製LISNとMSAシリーズを組み合わせることでDC電源や3相電源の伝導性EMI試験が可能

[アプリケーション ~*Application*~]

MICRONIX社製のEMI測定用スペクトラムアナライザ、シグナルアナライザを使用した伝導性EMI試験のプリコンプライアンス用システムMR2150では、LISNとしてMICRONIX社製のMPW201Bだけでなく他社製のLISNも使用できます。他社製のLISNを使用することで、MR2150をDC電源、3相電源、250V・15A以上の電源の製品にも使用できます。

[ソリューション ~*Solution*~]

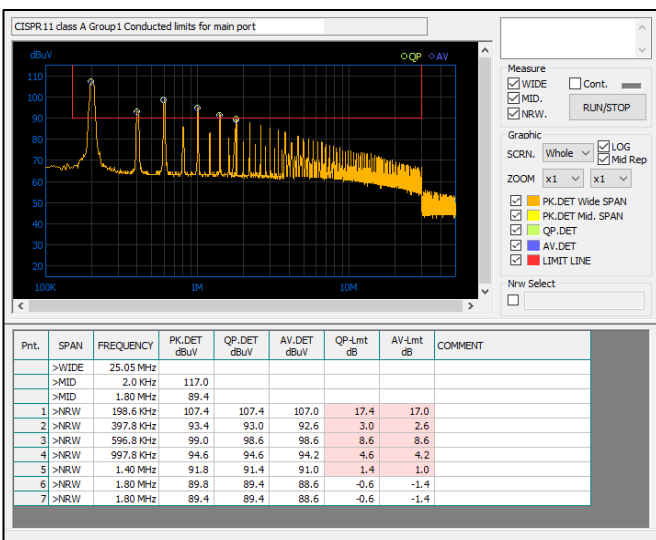
DC電源を測定可能な他社製のLISNを使用した場合のMR2150のEMI測定用PCソフトウェアMAS530の設定と測定例を以下に示します。



画像1:EMI測定用PCソフトウェアMAS530の設定例

他社製のLISNの校正係数をこの欄に入力することで補正を行うことができます。

ご要望に応じて、他社製LISNの校正係数を設定した測定条件ファイルをご提供いたします。



画像2:EMI測定用PCソフトウェアMAS530の測定例

DC電源を測定可能な他社製のLISNでの測定例になります。

MICRONIX社製のMPW201Bと他社製LISNを使用した場合でソフトウェアの操作方法は変わりません。

よって、MPW201Bをこれまでご使用されており、MPW201Bで測定できない電源のEUTでの測定が必要となった場合、他社製LISNの追加のみでこれまでと同様な測定が可能となります。

[システム構成・価格 ~*System constitution & Price*~]

- ・伝導性EMI試験システム MR2150

※詳細は弊社営業担当までお問合せ下さい。

2022/6